

GRASS ROOTSの冒険者たち

～ 深めよう! たどり着きたい未来に向かって ～

その16 (R04.06.20)

～ 仕事ができる人 ～

ある人から聞いた話である。仕事ができる人とは、次のような人です。

し	→ 時間を守る	で	→ デスクまわりがきれい
ご	→ ゴールを設定する	き	→ 気配りができる
と	→ トライする	る	→ ルールを守る
が	→ がまんする	ひ	→ 悲観的にならない
		と	→ 得意なことをいかす

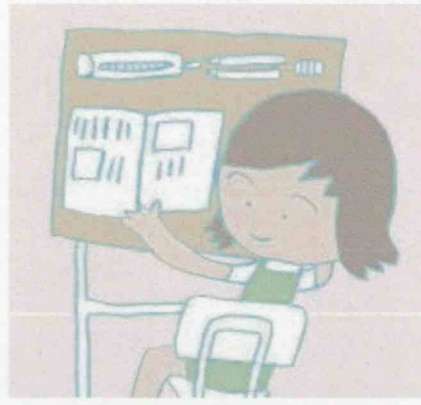
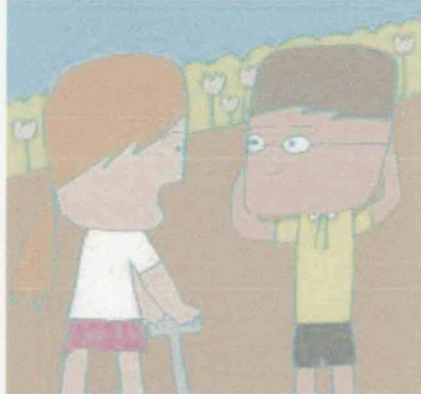

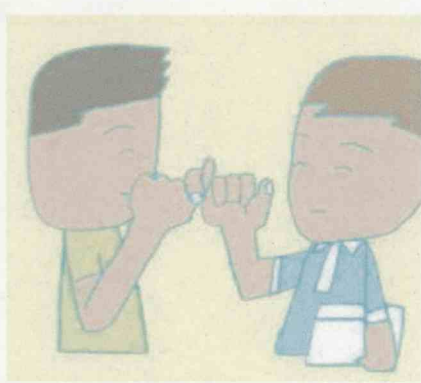
仕事ができる人という、働いている人と結び付きます。子供たちにとっても、生活する上で大切なことでもあります。

ここで、自分自身のことを考えて、チェックしてみてください。

- | | |
|--------------|--------------------|
| ①時間を守っていますか。 | ⑤整理整頓できていますか。 |
| ②目標を決めていますか。 | ⑥まわりの人に優しくできていますか。 |
| ③挑戦していますか。 | ⑦学校のきまりを守っていますか。 |
| ④がまんをしていますか。 | ⑧プラス思考ですか。 |
| | ⑨得意なことをいかしていますか。 |

チェックした結果は、どうでしたか。結果がよかった人は、これからもこの調子で頑張っていきましょう。

結果が悪かった人は、落ち込む必要はありません。これから、ひとつひとつよい方向になるように頑張っていけばよいのです。ひとつのことを頑張ることができるようになると、自分自身に自信が持てます。そのようになれば、次のこともクリアできるはず。自分の未来は変えられるのです。

	<p>17 机の上に余分な物は置かない</p> <p>机の上には授業に必要な物だけを置くようにしましょう。</p> <p>授業中、机の上に余分な物が置いてあると、それに気を取られ、授業に身が入らなくなってしまいます。</p>
	<p>20 人の話をしっかり聞こう</p> <p>友だちが何か話しているときは、その友だちのほうに顔を向けて聞き、なるほどと思ったら、相づちを打つ。これが話を聞く姿勢です。</p> <p>そうすることによって、友だちも話しやすくなります。</p> <p>これは、授業中、先生の話を書く場合も同じです。</p>
	<p>47 怒る前に5秒間考えよう</p> <p>友だちに何か言われて「かーっと」したとき、そこで怒ってしまえばけんかになってしまいます。</p> <p>それを避けるため、苦しいけれど怒る前に5秒間考えてみましょう。</p>
	<p>48 約束やきまりを守ろう</p> <p>友だちとの約束や学校のきまりを守らなかったら、どうなるでしょうか。友だちはあなたのことを信じられなくなってしまうでしょう。</p> <p>授業中におしゃべりしていたら、うるさくてまわりのみんなに迷惑がかかってしまうでしょう。</p>